未来をたくましく切り拓く　健康で温かい心をもった子供の育成

けやき

学び合い
認め合い
支え合い
みんなが幸せを感じる学校

学校だより　臨時号
千葉市立金沢小学校
令和８年７月１７日
すぐーる配信

充実した夏休みを

校長　田島　明美

明日から子供たちが楽しみにしている夏休みに入ります。保護者の皆様や地域の皆様のご理解とご協力のおかげで、子供たちは元気に学校生活を送ることができました。心より感謝申し上げます。

この７月は、子供たちが育てているアサガオやミニトマト、ホウセンカなどの植物が、太陽の光を浴びて大きく育ちました。子供たちは毎日の水やりや観察を行い、小さな変化を見つけ成長の喜びを味わっていました。「先生、アサガオの葉っぱが手のひらぐらい大きくなったよ」「アサガオのつるが、長く伸びてきたよ」「ミニトマトは、どのぐらい大きくなれば実がつくのかな」「わたしのミニトマトが大きくなって赤くなったよ」と嬉しそうに話してくれる子供たちがいました。毎朝の水やりで、葉っぱに触ったり、においをかいでみたりする子供の姿も見られました。子供たちは何かを体験すると、喜んだり驚いたり、不思議に思ったりします。その一つ一つの体験は、子供たちの心を動かし、たくさんの気付きや思い、考えが生まれてきます。それらを言葉で整理し表現することができたら、大きな学びになると思います。また、家族や友達、先生に伝えることで考えが深まり、新たな気付きや学びにつながります。

この 44 日間の夏休みを家庭や地域で過ごす子供たちですが、今年の夏休みはどのように過ごすのでしょうか。夏休みはいろいろなことにチャレンジする時間がたくさんあります。知らなかったことを覚えたり、できるようになったりするチャンスです。様々な生き物との出合いや野菜などの自然の恵みを味わうなど、自然を満喫するのによい季節でもあります。「不思議だなぁ」「どうしてかなぁ」と思うことがあったら、まずは自分でしっかり考えてみるよう促してみてください。自分で考え、本で調べたり実際に確かめたりすることで子供はたくさんのことを学びます。ゆっくり読書を楽しむことや、自分の好きなことを見付け夢中になって遊ぶことも大切です。ゲーム以外にも、何もないところから遊びの材料を作り出し、たくさんの友達と楽しく、体を使って遊ぶこともよいことだと思います。また、地域の活動に積極的に参加したり家族と一緒に出かけたりするなど、様々な人とのかかわりの中で楽しい時間を過ごせる機会も多くあります。この地域に住む子供たちに楽しい思いをさせてあげたいと、地域の皆様がお祭りなど楽しい企画をしてくださっています。夏休みの様々な行事は、子供たちにとって、ふるさとでのかけがえのない思い出となることと思います。

夏休み明け、子供たちの夏の思い出を楽しみにしています。

保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました

毎日、子供たちの安全を見守ってくださっているセーフティウオッチャーの皆様、登下校時の子供た

保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました

毎日、子供たちの安全を見守ってくださっているセーフティウオッチャーの皆様、登下校時の子供たちの安全を見守っていただいた保護者の皆様、おかげさまで大きな事故もなく子供たちは安全に学校生活を送ることができました。また、校外学習の準備や水泳学習の毎日の健康観察などのご協力をいただき、とても助かりました。子供たちが安全に学習できたのも皆様のおかげです。本当にありがとうございました。夏休み明けも引き続きよろしくお願いいたします。

